

第3号
商工女性

あきた

秋田県商工会議所女性会連合会

女性会 会報

発行所

秋田市旭北錦町1-47
秋田県商工会議所女性会連合会
TEL 018-863-4141
編集発行人 船木孝子



期待される

「男女共同参画社会」の成果

秋田県商工会議所女性会連合会

会長 船木孝子

今年の会員の皆様との初会合は、秋

田市に於いて新年会、講演会と欲張っ

た計画で始まった。

大寒に入り吹雪の悪天候となったが、

雪国での生活は慣れたものと県内各地

から参集下さり新年会らしい華やかな

ムードで開会した。

講師は昭和町出身の水中カメラマン

中村征夫氏とあつて講演内容に期待が

持たれた。

やがて暗転となりスクリーン映像が

色鮮やかに浮かび上がる。どの画面も

中村氏の力作と実直な解説に優しい想

いが込められ時の経つのも忘れて美し

い個性を持つ海中生物の逞しさ、生き

るための知恵に感動して別世界に浸っ

た。

ところが“待った”が掛かった。茶

色に変化した珊瑚礁、海中に放置され

た建造物、東京湾、沖縄の海の汚染危

機の問題も中村氏の発信で報道されて、

環境保全運動の促進につながった事は

まだ記憶に新しい。

環境への配慮を欠く事業への施策に

は、女性の視点、指摘も必要であり「男

女共同参画社会」構築に向けての活動

の継続が大切と思った。

昨年からはヒット中の「世界に一つだ

けの花」に“ナンバーワンにならなく

てもいい、もともと特別なオンリーワ

ン”の一節があり、創意工夫、粘り強

い努力、個性ある発想でいこう！と歌

って共感を集めている。

平成十四年福岡での全国大会を期に

始まった「女性起業家大賞」も受賞の

対象者をみると女性ならではの感性と

情熱、オンリーワンの閃きと行動力が

備わっているようである。

でもここで注目する点は欠くことの

出来ない男性、夫の意識改革の度合い、

協力精神の有無に左右される。

女性起業家への壁は高く大きい。今

迄秋田県からの推薦者は出ていないが

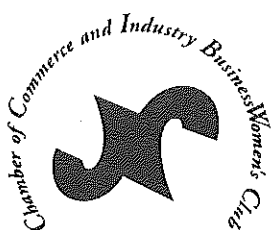
該当する女性創業者はきつと育ってい

くと信じている。県も起業家育成、創業支援に焦点をあて、男性共同参画運動と共にサポート体制を組まれ、力強く感じられ、将来の基礎を堅めて欲しい。

三月に入って県内金融経済概況も「緩やかに回復している」と景気判断した。電子、機械産業と共に、貿易、観光事業の拡大を図り、官民一体となつて国内各地間の競争に負けない対応をして欲しい。

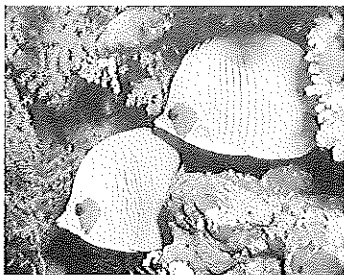
その一つとして秋田のオンリーワン商品の住宅建材、杉材製品の見本市を、巨大市場の中国で開催し、売買契約を交すなど、久方の朗報であり秋田港の活気ある様子を見たいものと思う。

県女性会も目標を定めて、明るく前向きの姿勢で、今年の駒を進めて行きたいものと願っている。



商工会議所女性会

▲女性会口ゴマーク決定



いつも一緒にのゴールデン
バタフライフィッシュ。

現在も、国内外で広く活躍なさっている秋田県出身の水写真家「中村征夫」さんを講師としてお招きし、海の魅力と環境問題についてご講演頂きました。「水中の賢者たち」と称して海の中の生物たちをスライドで映し出し、あまりお目にかかることの出来ない魚たちを、漢文の名言名句集を使って説明、その都度会場から笑いが・メガネウオは「名を聞くは面を見るに如かず」など写真を掲載できず残念です。(鏡田幸子)



(株)スコール
代表 中村征夫氏

海も天才である

水中撮影38年間の記録

新春講演会 二月二十五日 早稲

秋田だよ

県内女性会合同！ 新年祝賀会開催

本年の新年祝賀会はずっと趣向を変えて、県女性連の六女性会合同で新春講演会終了後に開催されました。当日はあいにく大雪の悪天候でしたが、

めしました。六女性会連携し、会の発展に尽くすことを確かめ合いながらお別れしました。(竹谷和子)

県内会員勢揃い 初の記念撮影でニッコリ!!



【県女性連定時総会】

平成十五年度県女性連定時総会は六月二十七日アキタニユーグランドホテルに於いて県内六女性会より四十名が参加し、開催された。議事はすべて原案通り了承され、任期満了に伴う役員改選についても満場一致で承認された。引き続き「私を叱ってくれた人と文字」を

テーマに『敬峰書院』主宰の森内啓峰氏による講演会が開催された。氏が書道家として今日に至るまでの豊富な体験談などから、子供を不幸にする要素、物事を習う姿勢、叱る叱られること等々「何より継続することが大事。集中している人は輝いて見える。体力には限界があるが頭脳に限界はない。やり遂げる強い意志と集中力を保つことが大事である。」と話され感銘を受けた。終了後の懇親会では会員一同気持ちも新たに更なる発展を誓い合い和やかに交流を深めた。



(菅原 朋子)

【東北！盛岡大会】

東北六県商工会議所女性会連合会総会は、七月十五日ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて開催された。任期満了に伴う役員改選では当会船本会長が副会長に、また理事には大館と横手の会長が選任された。今回は東北六県の青年部代表によるパネル

ディスカッション「東北の元気再発見、我々の〇〇は日本一だ」が企画され各県各々お国自慢、名産自慢、人物自慢を競い合い、活気で盛り上がった。また、秋田の話の中に自殺率、高齢化などのワースト日本一などが出され秋田会員からブーイングが上がるひとコマも。その後の懇親会では懐石料理を堪能、盛岡さんさ踊りも登場し、親睦交流の楽しいひとときを過ごした。参加してみると意外と新たな発見があると感ずる。次回は福島市！皆様、是非ご参加を！



【全国総会青森大会】

十月九日、十日青森市で開催された総会には全国三四〇女性会から三千人が参加。

小泉連合会会長は「一人一人の活動が地域を変え、連帯が社会を変える。地域の女性リーダーとして商工業を営む方々がこの地で事業活動を展開できて良かったと思える地域社会づくりを目指しましょう」と呼びかけた。また、第二回女性起業家大賞の授賞式では最優秀に選ばれた認可保育園の経営、人材発掘コンサルなどで活躍するウォーブンハーツ代表小宮山女史ほか八名が表彰された。

会長会議講演会では佐々木青森市長が「いつまでも住んでみたい、いつか住んでみたい」と話した。

キャサリンワイルド女史▶



い、うれしいまちづくり」と題して将来のために山と海の環境問題に取り組む一方、高齢者が街の中心部で安心して暮らすことのできる市街地活性化に取り組んできた事例を紹介。少子高齢化に取り組む地域連携と男女共同参画の必要性は秋田にも共通の課題であると共感した。

また、総会議講演会はニューヨーク商工会議所前会頭で中小企業向けニューヨーク投資ファンド最高責任者のキャサリンワイルド女史が登壇。

「女性が指導的地位に就いたとき変革の創造者になれる。これは将来の男性、女性がよりよい状態で働き生活出来る希望、その成果はアメリカ経済では如実、日本では十分可能である」と参加会員に大きな希望を与えた。

なお、全国大会は今後三年おきとなる。次回は平成十八年に三重県で開催予定。

秋田市県都四〇〇年
プレイベント『ジョヤサ』
九月二十七・二十八日大町ニューシティ

秋田市県都四〇〇年プレイベントで久保田城下まつり「ジョヤサ」と名付けられたお祭り、各種の企業が参加し、会場いっぱい催し物や出店が立ち並び一角で、女性会としては、御茶席と体験コーナーを担当。ご来場下さった方々に一服のお茶を差しあげ、優雅なちよつとした安らぎを味わって頂いた。また、結びや押し花ティーマットのほか光触媒体験などの体験コーナーを実施。双方とも御好評を頂き、同時に暖かい触れ合いが出来たことは女性会としても有意義だったと感じ、また和服姿で静々とお茶を運ばれるお姿の美しさが印象的でした。



（西村 悠子）

歳末助け合い運動
児童養護施設に寄付！

今年度は二十六名のご協力により、八万七千円の義援金を集めることが出来ました。例年は高齢者施設を対象としてまいりましたが、今年度から見直しを図り、児童養護施設にも目を向けてみようという試みでした。

十二月十八日「感恩講児童保育院」に慰問し、院長にご寄付をお渡ししました。その後、院長のご案内で院内を拝見させて頂き、お話を伺いました。施設には二歳から十八歳までの約六十名が生活しており、入院事由は殆どが親の不適切な教育によるもので、背景には金銭面での生



活苦があり、社会的弱者という見逃せない部分がありまして。

また、施設運営費については、国からの補助金と独自の育英資金母体により、支障はないとの事でしたが、決して恵まれた環境にあるとは感じられませんでした。

今年度から対象施設を変更、したことで、従来気がつかかった視点から新たにやき事が出来たように思います。今後は事前チェックにより、慰問先に意見や要望を準備するなどして、何よりその施設内の子供たちに当会の善意が伝わるような形を検討していけたらと思っております。

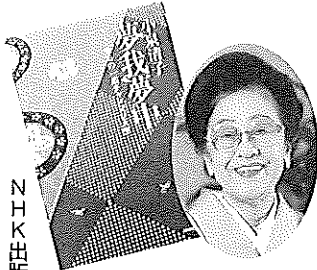
（大野 節子）

『無我夢中』

きもの一筋
チャレンジャー人生

全国商工会議所女性会連合会
会長 小泉 清子

— 著書「あんなに—



NHK出版

横手だより

会員一丸の ユニフォーム

雪の中から浅緑の若葉が顔を出す嬉しい季節になりました。

昭和五十一年に発足した横手商工会議所女性会では、昭和五十五年から会報を発行しています。会報のタイトルは『かたご』です。かたご(片栗)とはユリ科の多年草で、山野に早春地下茎から二葉を出して間から長い花柄を出しヒメユリに似た紅葉色の六弁の花を咲かせます。花被片は外曲反転し、下を向いて咲き、地下茎は白色で楷棒状で澱粉を貯えると記載があります。



現顧問である高橋忠子初代会長の直筆によりますタイトル字に、かたごの花を挿絵として創刊号が発行されました。せっかく素敵な会報タイトルがありますので、ユニフォームにしてみても?という名案がでて、すぐに意見がまとまり作成しました(写真添付)。

作成したTシャツは黒地に紫色のかたごの花が、とても綺麗で映えます。他にのぼりとナイロン製の長いエプロンと短かめのエプロンです。なかなか素敵でしょ?

女性会が毎年参加する行事は、冬のかまくら、夏祭りのチャリティーバザー、横手市主催の植樹祭など、とにかく大活躍のユニフォームです。お客様に「揃っていて良いね」と言われると、つつい頑張ってしまいます。横手市のどこかで、このユニフォームを着て「いらつしやいませ」の声と共に参加しています。これからも女性会の一人一人のパワーを結集して、不況に立ち向かい、雪の下で春を待つ『かたご』のように、強

経営講習会

まちおこし商品大ブレイク その秘策とは……

立冬間近というのに小春日和のおだやかな十一月五日、秋田県商工会議所女性会連合会の経営講習会がかまくら館で開催されました。

折しも横手の菊まつりが街中心部の市役所周辺でも展開され、風情は今少しの感がありました。が、ふくいくとした菊の薫りで皆様をお迎えすることができました。秋田・大館・能代・大曲・湯沢そして横手と五十七名の参加を頂きました。講習会は「TRY21のまちづくりの取り組みについて」というテーマで「タウンリノベーション」よこて(株)副社長の多賀系敏雄氏の講演でした。刺し子の半纏を着た多賀系氏は空洞化する街をどう活性化させて街づくりをしていくか、

く、細々と、華麗に一つの花を咲かせていきたいと思っています。会員が一丸となり元氣のある女性会に盛り上げて行こうではありませんか。(佐藤 幸子)

どのような構想をたてて実践していくか熱く語ってくれました。お昼はTRY21が開発したTRY弁当、焼そばせんべい、菊見団子等々御賞味していただき宣伝をさせて頂きました。特筆すべきは当会自慢の焼そば職人(美容院経営の七尾会員)の腕の見せどころで、アツアツの焼そばを前提供し好評を得たことです。又、同じく当会員の半の子汁も大好評でした。常々かまくら、送り盆、その他市の行事に会員手作りのメニューで屋台を出して協賛しております。派手ではありませんが地道に商いというしつかりとした根を持ち和やかに活動する会員を私はとても素晴らしい仲間と自負しております。



今、年間百万人の往来があるといわれている駅前地区ですが、平鹿病院も平成十九年には郊外に移転が決まりその跡地も市街地活性化を目重要な問題として検討中。今回の多賀系氏の講演を聞いて、女性会もプラス志向で行動していかなければと改めて感じました。女性会の皆様はどんな感想を持ってお帰りになられたことでしょうか。次回は、再び活気を取り戻した山と川のある美しいまち横手でお会いしたいと思っています。(高橋 忠子)

大曲だより

研修旅行に参加して

十月の初め、目的のディズニーシーに着いた。最初ディズニーシーに決まった時、歩けるかなと全く自信がなかったけど、今しか若い時がないと思い参加しました。

広大な敷地本物そっくりのエキゾチックな立派な建物が立ち並び、海をテーマにした七つのテーマパークで構成されているらしく、場内を案内説明してくれる人を頼んであちこち眺めながら楽しんで見てまわりました。

水中のモーターショーあり、カーニバル風のパレードあり、ブロードウェイのミュージックショーや、本物のベニスに行ってみたにゴンドラに乗ったりで全く童心に返り、浮き浮き気分でした。

夜は鮮やかな光と音と花火、噴水の競演で夜のレストランからの眺めも又格別で大満足の日でした。平



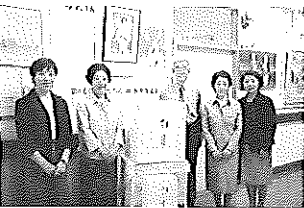
日だった人が人の出もすぐく沢山のショッピングやレストランは何処もいっぱい。こんなに物がどどんどん売れたらいいなと思いいささかうらやましい限りでした。土・日・祭日の人出が想像出来ました。集客力のすごさ、人々をあきさせないアトラクションの数々、その素晴らしい創造力、大人も子供も楽しめるテーマパーク、さすが世界のウォルトディズニーと感心しました。目の疲れ、歩き疲れてホテルではバタン、キュー。

次の日は気分も爽やかで若い組は六本木ヒルズの散策、年輩組は芸術座の芝居観賞に分かれ、時間まで駅に集合し夕方の方のこまちで帰路に着きました。

(小西千恵子)

タオル・プルタブ寄贈

当所女性会では奉仕活動のひとつとして、女性会会員の皆さんが持ち寄った各家庭にある未使用タ



秋まつり

十月二十五日、二十六日の二日間新築の大曲市立体育館を主会場に秋まつりが開催されました。当女性会では「おいしんぼコーナー」ということで、例年通りあつかたまんじゅう・ラムネ販売と今回初めて「うどん・そば」販売を、女性会お揃いのグリーンのエプロンをして試みました。二日間天候に恵まれたおかげもあり、お昼時には長い行列が

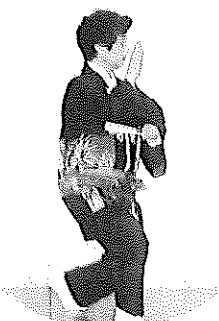


出来るほどの人気で、たくさんのお客様に食べていただく事ができ「おいしい!」と大好評の中、準備していた分はあつという間に完売となりました。慣れない作業でお客様の行列に追いつかず、ご迷惑をお掛けしてしまつた場面もありましたが、女性会の皆さんの笑顔で乗り切ることが出来ました。皆さんのコミュニケーションが増した二日間となり、大変充実した秋まつり事業となりました。



新年会

去る一月十五日、クリスタルサーカスフォレストにおいてご来賓の方々含め、二十六

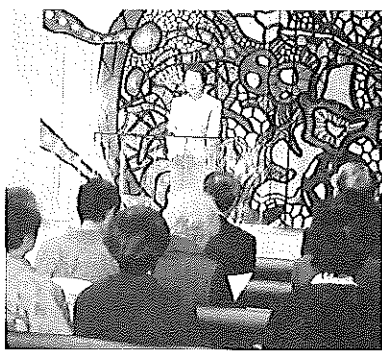


会員の山口節子さん

名の参加を得て大曲商工会議所女性会新年会が開催されました。

初めに佐藤副会長さんの挨拶、続いて来賓の栗林大曲市長と高柳会頭より、ご祝辞を頂きました。

今年の新年会では、大曲市在住の加賀谷山鶴子先生によるマリンバ演奏のミニコンサートを開催いたしました。雪景色が透けクリスタルの会場に響きわたるマリンバ演奏でしばし幻想的な世界へと導かれました。素晴らしい演奏と背景のコンサート終了後、山の手ホテルを会場に懇親会に移りました。伊藤副会長さんの乾杯で祝宴に入り、各テーブルごとに歌や踊りの披露で盛り上がり、和気あいあいと懇親を深められました。最後



に高柳副会長さんより、今年もチームワークの良さにはずみをつけて、女性会会員相互の親睦をより一層深めることを誓いお開きとなりました。

能代だより

経営講習会

能代市で

八月二十日能代市「プラザ都」で開催され、県内女性会会員四十三名出席。講師は、森林技師・森林インストラクターの大高一成氏をお迎えし『森林環境と私達の暮らし』と題し講演。

一、森の樹木との対話

森林や木には神秘的で不思議な力があります。青葉の頃山林を歩くことによって恋心を抱いたりストレスを和らげ身も心もフレッシュさせる「森林浴」の爽快感は、皆さんも経験あると思います。樹木を見渡し緑にあふれた森林の中に入っていくと青葉アルコールが出て、爽やかな空気が広がり暫く歩くと微かな香りに気がつきませんか。この正体は「フィトンチッド」で森林の植物です。主に樹木が作り出して発散する揮発性物質で成分はテルペン類です。フィトンチッドは体をフレッシュさせるだけでなく防虫消臭など色々な働きがあり、それを利用することによって私たちの生活を健康的で豊かなものにしてくれます。

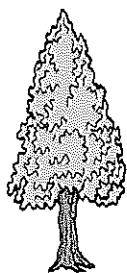
二、森林問題の現状

国土の七割を森林で占める森林大國の我が国が、森林の偉大さ・森林を護り健全な森林を育てる大切さを知り伐採後植林が大事です。なかなか（バラ科の高木）は火に強くて防火によく、家の周りに植える人も昔は居りました。

三、木と環境

森林の環境は水源を貯え酸素を供給し空気を綺麗にしている役割があります。地球上の温暖化時代一億二千万人の自然保護、すべての人間に森林の重要性が有ります。

(大高ワカ子)



携帯電話講習会

十一月十一日、能代商工会館で大高富子会員（auショップ能代）を講師に迎えて携帯電話の講習会が開催されました。参加人数は十七名（青年部OBも含めて）で、若いインストラクターの方たちが熱心に指導してくださいました。参加者はお茶を飲む時間

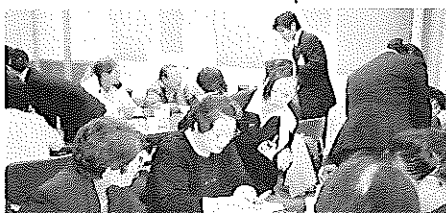
親睦ボウリング大会



ボウリング大会の案内があり、二十数年ぶりのボウリングに果たして満足出来るかという不安と少しばかり期待に心をときめかして参加しました。相澤会長さんはじめ工藤さん・大高さんご夫妻・山木さんの娘さん（みどりさん）薄田さん

が参加しプレーしました。一球一球にワーツと歓声をあげながら和気藹々、試合が進んでいくと途中で「あれ、ちよっとおかしいな」どんな投げ方をしてもうターになる

も忘れるくらい熱中して、それぞれ電話帳登録、メール、カメラなどの基本的な使い方にについて勉強することができました。（佐藤久美）



らないのです。『どうしてだろう』と思いましたら、「レーンに細工がしてあり（両側にフェンスを立て、それにボールがあたり跳ね返る）」と

薄田さんが教えてくれました。そして今度は、それを利用してわざとフェンスにあててその角度でピンを倒そうと新たな試みをする人が出たりで二ゲームがあつという間に終わりました。

さて、結果発表！大高さんの旦那さんが一位、大高さん二位、ここまでは実力。そして思いがけず私が三位というハプニングがありました。豪華（？）賞品に心地よい疲労感。楽しい楽しいひとときを過ごすことができました。（宮腰 章子）

新年会開催

一月二十八日能代市「プラザ都」で開催された。当日は講演会も行われ、講師に秋田桂城短期大学地域社会学科教授の佐々木尚毅氏をお迎えし男女共同参画社会に関して『今日もイキイキ男女共生活』と題し講演した。先進諸国と日本の取り組み方の違いについては考えさせられることが

多かった。

講演会終了後新年会に移り相澤会長は「しつかりと自分の目で見て、自分の耳で聞いて、自分の言葉で話し、その上で男性とがっちりチームワーク組んで、長い不況を乗り越えていきたい」と挨拶。祝宴ではゲーム・歌・ライندگانなど、不景気など感じさせないくらい女性パワー全開で大いに盛り上がり親睦を深めた。



全国大会で移川会長さんと！

バザー収益金 38,231円

大館だより

大パノラマに感激 岩木山ハイキング

去る六月九日、初夏のさわやかな一日、大館女性会総勢十名参加のもと、青森県の岩木山ハイキングが行われました。バスで商工会館を出発し、大鰐からアップルロードを抜け一気には岩木山八合目へ。そこから九合目まではリフトに乗車しましたが、風が強く、上に行くにつれリフトが揺れてスリル満点。眼下の景色を楽しむ間もなく九合目へ到着。ハイキングのつもりが、頂上までは思わず後ずさりしたくなるほどの岩場を登ることに。かなりこたえましたが、先頭を行くりーダーの後を必死で



岩木山山頂をバックに九合目にて



岩木山登頂成功！山頂は岩がゴツゴツ。さすが岩木山。

追いつけながら何とか頂上までたどり着くことができました。登りきった満足感と頂上の大パノラマ！感激しました。会員の皆さんも童心に返り心から楽しんでる様子でした。帰りは静かな木立の中の国民宿舎いわき荘で休憩。自然の中の露天風呂で文字通り裸のお付き合ひ。そしておいしいお食事を頂き、食後の楽しい交流会（おしゃべり）。またたく間に時間が過ぎ、幸せを胸にお腹に一杯詰め込んで、いわき荘を後にしました。帰りのバスの中では明日から又、エンジン全開で働こう！皆さんそう思われたのではないのでしょうか？お天気にも恵まれ、本当に最高のハイキングでした。

最後に企画、準備していた

だいた係りの方々に、心より感謝いたします。
(有)県北施設 伊藤 悦子

はしゃいづつくつ！ キャンドル制作を体験

大館市内でキャンドルの制作に取り組んでいる小林順子さんに美しいキャンドル（西洋ローソク）の作り方を教えていただきました。加熱して液体状にしたローソクに粉末の色素を混ぜ、型を取ったり、星型やビーズを飾ったり、それを上に二段、三段と重ねたり、中には丸める人、伸ばしてねじる人、それぞれの個性が出るような気がしました。少女時代（？）に戻ったようにはしゃぎわくわくしながら作る皆さんの笑顔、楽しかったですね。久々に充実した時間を過ごせました。出来上



キャンドル制作にみんな夢中になりました。(中央は講師)

がった作品を持ち帰り灯してみても、幻想的に光り輝くキャンドルの炎に吸い込まれそうになりながら、素敵な人々にいい刺激を受け、いつも出会いを大切にして、大館女性会の皆様と仲良くキャンドルのように光り輝いて行きたいと思いました。
(有)佐々木建創 佐々木れい子

ナバーンとオニオン

新年会で至福のときを

毎年恒例の新年会が、一月十六日、北秋くらぶにて開催されました。ご来賓の方々か



口上巧みに忠臣蔵を再現する小松氏

ら年頭のご祝辞をいただいた後の、新春講演会でのテーマは、「経済的側面から見た忠臣蔵」でした。吉良家、浅野家を会社例え、規模から言うところの浅野株式会社」



新聞紙で衣装を製作してのファッションショーは大盛り上がり！

と小さいながらも名門の「吉良株式会社」の経済戦争となれば、「ご尤も！」と目から鱗でした。又、懇親会の席上、小笠原専務理事から「ナンバーワンよりオンリーワン」という言葉を聞き、今流に言えば、実は私も「ハマッて」おりました。過去にはフォーバルという商社社長やシンガーソングライターの谷村新司さんが、この言葉を取り上げております。芸達者揃いの我が大館女性会。石川会員の祝舞、会頭の即興の舞に添えた横内会員の一節。執行部の皆様の企画力に時のたつのも忘れて「至福のとき」を過ごさせていただきました。

(有)テレホンピクチャー

今 時

湯沢だより

十五年度事業紹介

(1) 第8回「たんせ市」での「チャリティーフリーマーケット」

平成15年6月14日(土)

※売上の一部を小規模作業所
かざくるまへ寄付。

(2) 第32回鉦打沢川クリーンアップ

平成15年7月6日(日)

(3) フラダンス・踊り練習会

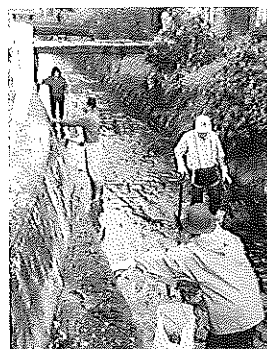
平成15年7月23日(水)

平成15年7月25日(金)

(4) 救急救命講習会

平成15年9月12日(金)

(5) 第31回中井沢川クリーンアップ
平成15年9月14日(日)



(6) フラダンス・踊り練習会
平成15年9月30日(火)
平成15年10月6日(月)
(7) 15周年会員大会「フラダンス披露」
平成15年10月8日(水)



(8) 芋のこ会兼第35回全女連総会青森大会
平成15年10月10日(金)
11日(土)



全国総会青森大会の帰り道。
日本海をバックに千疊敷海岸
で記念撮影。
天気も良くてサイコウ!!

(9) 雄勝地区商工会女性部交流会
平成15年11月6日(木)

(10) 健康講座

平成15年11月21日(金)



(11) 新年祝賀会

平成16年1月19日(月)

(12) 犬っこまつり「そばコーナ」

平成16年2月14日(土)

15日(日)

(13) 犬っこまつり反省会

平成16年3月19日(金)

クリーンアップに参加 皆で住みよい環境を守ろう

平成七年度から全国で開催されていた「環境・ゴミ問題」小学生作文絵画コンクールは多数の応募を得て終了しましたが、事業を風化させたくない、女性会事業に掲げ環境衛生組織連合会が開催しているクリーンアップに参加いたしました。

早朝から川に入り、草を取り、ゴミを拾い集めました。子供の頃、川に入って遊んだ事が懐かしく、童心に返り楽しく作業が出来ました。

川の中で滑って長靴に水が入ってしまいましたが、きれいな川となり、すがすがしい気分で作業を終えることが出来ました。
(大野恵美子)

健康講座を開催

光陰矢の如しと言いますが、一年があつという間に過ぎ、私達女性会も年を重ねる度に健康でいる事に、より関心が高くなっています。そこで、研修交流委員会では初めての試みとして、十一月二十一日公民館で、市の保健師さんと

栄養士さんに来ていただき骨粗鬆症の予防についての講話と料理講習会を行いました。料理講習では、同じ食材を使っても調理の仕方によって栄養価を高めたり美味しく食べられる事を学びました。

日中でしたが参加者も多くグループに分かれての実習も学生?に返ったような気分が和気あいあいのうちに終える事が出来ました。参加者からも大変好評では非又という声もあり又計画したいと思っております。

会員一同、益々健康に留意し生涯現役でいられるようにしたいものです。
(蛭田 成子)

幸福の木に かれんな花!

会員の高橋あつ子さん(オパール美容院)にある「幸福の木」が、かれんな白い花を咲かせた。充実した株でないと開花は難しいという。

